



る たお Lu Tao 履 歴 書

個人情報

誕生日	1992年1月6日
住所	東京都練馬区大泉学園町1-2-6 エメラルドII 202号室
携帯	(081) 070-2188-7509
メール	tao4free@gmail.com

学歴

修士 都市環境学

2015年-2017年

中央大学 日本

国際水環境理工学人材育成プログラムに参加。様々な水資源災害問題および解決に関するコースを経て、問題解決能力を伸ばすことができました。研究テーマはWRFを用いた短時間豪雨予測システムの構築に関する基礎研究でした。研究の際にLinux環境を用いてデータ処理および可視化の能力が鍛えられた。プログラミングおよびIT技術に関心を深めた。

学士 港口水路及海岸工学

2010年-2014年

河海大学 中国

Fortranを用いて有効波高の計算プログラムで初めてプログラミングに興味を持つようになりました。

論文

Tao Lu, Tomohito Yamada, and Tadashi Yamada. "Fundamental Study of Real-time Short-term Rainfall Prediction System in Watershed: Case Study of Kinu Watershed in Japan." *Procedia Engineering* 154 (2016): 88-93.

職歴

ソリューション事業部

2017年-2019年

株式会社地圏環境テクノロジー 正社員

3次元水文地質モデルを構築し、水資源および水災害に関する受託解析を行っており、資源環境管理のソリューションを提供します。今は鉱山の坑廃水処理の業務に携わっております。仕事を通してチームワークおよびスケジュール管理の能力を身につけました。チームワークの際にコミュニケーションをきっちりすることは社内成果・サービスの提供、顧客の満足につながる重要な一環です。

スキル

言語	中国語 (母語) 英語 (流暢) 日本語 (流暢, N1) スペイン語 (初心者)
プログラム	Python: 国土交通省等のデータダウンロードツールの作成経験、 QGISのプラグイン開発経験(SuperLabeling: 4039 ダウンロード) FORTRAN: データ処理 HTML: https://tao4free.github.io/Hydrology/

ほかの経験

1. アメリカのUCDavisで1ヶ月短期留学(その間、技術発表の訓練及び実践を行いた)
2. 2回国際学会経験 (International Conference on Hydroinformatics (HIC 2016); ISEWS2018)

志望職

1. システムズエンジニア(SE)
2. ネットワークコンサルティングエンジニア(NCE)
3. カスタマーサポートエンジニア(CSE)